

WISDOM

- 共生の智 - 大樹も一根一毛より生命を得る～共生の智は奉仕の魂

2005
.....
2号

ガバナー公式訪問例会から

酷暑に始まり、台風・豪雨を突いて

精力的に公式訪問終わる

次年度地区ガバナー 副地区ガバナー候補者紹介



CONTENTS

- ガバナー公式訪問例会から2～3
- 次年度地区ガバナー候補者4
- 次年度副地区ガバナー候補者5
- WISDOM 質問コーナー7・8
- 新潟県中越大地震8・9
- アイバンク協会設立20周年に際して10・11
- シニアの力12・13
- 地区レポート14～26
- 5年間に6件の国際会長アワード27
- お詫び訂正・編集後記28
- キャビネット幹事紹介L.大橋誠一29
- 地区キャビネット会計紹介L.高橋福夫30
- ガバナーズ・アルバム31
- ガバナーの住む街②32



酷暑に始まり、台風・豪雨を突いて 精力的に公式訪問終わる

ライオンズクラブ国際協会333-C地区 地区ガバナー L. 林 護

立冬が過ぎるとかけ足で冬がやってきます。寒暖の急な変化と乾燥で体調を崩されている方も多いと存じます。みなさま、くれぐれも健康には十分ご留意の上、お過ごしください。

さて、地区ガバナー公式訪問を去る8月21日からスタートし、およそ2ヵ月半、10月末を持ちまして、公式訪問の日程を無事終えることができました。

酷暑に始まりましたが、9月以降はなぜか週末になると台風・豪雨に見舞われ、各Z（ゾーン）各様に思い出深い訪問でした。特にZCP（ゾーンチェアパーソン）のみなさまにはゾーン責任者としてゾーンの運営にご尽力いただき、また公式訪問例会で



会員増強、会員維持、EXT. に決意
奉仕活動はプライオリティをモットーに
スピーディーな感覚で推進を

は周到な準備と企画に感動し、地区役員とともに歓迎いただき、誠にありがとうございました。感謝申し上げます、深い敬意を表するところであります。

さて、早いもので地区ガバナーとして5ヶ月が過ぎました。余すところ7ヶ月。「生まれは必ず終わりがある」心境で、ゴールを目指して力走しております。

公式訪問では、各クラブが各地域社会のニーズに合った奉仕活動を推進しておられることに心より感服いたしました。特に記憶に残ったことをご紹介しますと1Rで江戸川の素晴らしい環境の中で「健康は市民すべての願い」を相呼応してのリバーサイドマラソン大会。4Rの地域社会のニーズに呼応し、中古眼鏡リサイクル・プログラムの企画。5Rの青少年健全育成に向けた事業で、少年野球というスポーツを通して、千葉マリスタジアムでの千葉マリンスターズ杯争奪選手権大会。

他にも献血推進運動等、様々な素晴らしいアクティビティがありました。工夫を重ねて奉仕活動を実践されている各クラブに心よりの尊敬と感謝の意をお伝えしたいと思います。

さて、今年度のクレメント・クジアク国際会長は「奉仕を通して成功を分かち合おう」をスローガンに掲げられています。





1. 会員増強 5% : 各クラブ1.5名の純増
2. エクステンション
3. 会員維持
4. 青少年健全育成
5. 広報を通して他に広めるとともに適切な表彰を行う

等国際会長の国際プログラムをみなさんにお伝え申し上げて参りました。

そして、私はテーマを「リマインディング」(発心の転換をして改革と実行)、その結果、向上と貢献になるようスピーディーな感覚で推進し、スローガンを「大地も一根一毛より生命を得る～共生の智は奉仕の魂」と提唱しました。

私の運営目標として

1. 例会の重要性
2. 発心の転換として「改革と実行」そして「向上と貢献」、その結果に期待したい
3. 単位クラブの充実と運営の簡素化、そして効率化の推進
4. IT・広報の活用推進
5. 青少年の健全育成

6. 献血運動、献眼登録の推進

以上のような、国際会長および地区ガバナーの方針の説明、浸透を目的に公式訪問をして参りました。

特に公式訪問の中で「次の10年、20年後への展望として、常に社会の変化に応じて一定の割合で会員増強し続けることが必要であり、メンバー一人ひとりの責任において真剣に取り組む必要性」を強調してまいりました。

数多くの会長から「会員増強の方針・E X T方策を練り、会員維持に努める」という力強い前進のお言葉をいただき、みなさんの理解の深さに感動いたしました。

残された主な日程として、各クラブの周年行事、12月2日～5日のO S E A L東洋東南アジアフォーラム、上位ライオンズ・リーダーシップ研究会、高等学校弁論大会、2月18日(金)330・333・334複合地区合同によるクレメント・クジアク国際会長の公式訪問、4月24日地区年次大会(松戸市21世紀森のホール)と様々な行事があります。

「奉仕を通して成功を分かち合う」よう、みなさまとともに努力して参りたいと思います。

第2回CAB会議 地区ガバナー提出議案

次年度地区ガバナー 候補者

333-C地区の次年度地区ガバナー候補者として現・副地区ガバナー
L.皆川 春安（流山LC）が決定しました。

地区ガバナー立候補者

L.皆川 春安



所属クラブ
333-C地区2R2Z
流山ライオンズクラブ

生年月日	1930年1月22日
職業	税理士
最終学歴	早稲田大学 政治経済学部・文学部
経歴	35年間税理士業務に従事
現職	皆川春安税理士事務所所長

●ライオンズクラブ歴

1977～1978年	流山ライオンズクラブ入会
1980～1981年	第一副会長
1981～1982年	クラブ会長
1989～1990年	333-C地区2R2Z ゾーン・チェアマン
1994～1995年	333-C地区 献血・献眼推進委員長
1996～1997年	333-C地区 地区PR情報委員長
1997～1998年	333-C地区 2Rリジョン・チェアマン
2004～2005年	333-C 地区副地区ガバナー

●アワード

1981年
ライオン誌ベストエッセイ賞受賞

1981年
国際会長リーダーシップ賞受賞

1999年
メルビン・ジョーンズフェロー賞（8回）

次年度副地区ガバナー 候補者

333-C地区副地区ガバナー候補者として、現5Rリジョンチェアパーソン
L.霜 礼次郎（千葉LC）が決定しました。

副地区ガバナー立候補者

L.霜 礼次郎



所属クラブ
333-C地区5R1Z
千葉ライオンズクラブ

生年月日	1937年12月9日
最終学歴	東京慈恵医大
職	霜整形外科医院々長
経	千葉県体操協会 会長
歴	千葉県ライフル射撃協会 会長
	千葉県体育協会 副会長

●ライオンズクラブ歴

1975年	千葉ライオンズクラブ入会 (父、霜一男の継承会員)
1982年	クラブ幹事
1991年	クラブ会長
1992年	地区薬物乱用防止・糖尿病 教育委員長
1997年	第5R第1Z ゾーンチェアマン
1999年	地区献眼・視聴力保護等 社会福祉・アイヘルズ委員長
2004年	第5R リゾンチェアパーソン

●アワード

1990年	会員増強賞
1991年	LCIF1000ドル献金

地区の3役研修会やクラブ内の年度引き継ぎでは教えてくれない「あんなこと・こんなこと」歴代ガバナーや専門家にお聞きするコーナーです。

どんなことでもいいですから、みなさんも質問をお寄せください。PR情報委員会が責任を持って「回答」を探します。

質問者：6R・PR情報委員 L.山本 正美

(八街グリーンL.C.、学校鴨川横尾学園理事長、
八街市市議会議員)

回答者：地区名誉顧問会議長 L.内田 千尋

(浦安L.C.、丸正商事株式会社代表取締役)

元地区ガバナー L.吉田 政勝

(習志野L.C.、習志野外科医院院長)

◎ L.C活動への7つの質問

質問①：L.山本 ゲストスピーカーの謝礼の相場は？

回答①：L.内田 行政の職員の場合、自クラブメンバー、他のクラブからゲストスピーカーをお迎えした時、(テーマは、施設、健康、福祉、介護、救急、消防、広報、市民相談、税金、年金、保険、生活環境、住居、消費生活、警察関係、交通、防犯、ライフライン等々) 金銭授受はない。メンバーと食事をし、場合によって手土産(約5千円位)を用意する。

回答①：L.吉田 スピーカー如何によります。著名な大先生による講演会の時10~100万円もあります。通常例会の場合は人により2~3万円位でしょうか。他クラブのメンバーに依頼するときは1万円位が多く、お土産がつかます。

質問②：L.山本 テールツイスタータイム(T.T.T.)を楽しくする工夫を紹介してください!

回答②：L.内田 クイズの演出、工夫をすればかなりのものができます。クイズの達人はナンボでもいます。達人をお迎えして連続3回くらいやってみることをお勧めします。その技術を分析し、以後は自前のものを工する。ご希望があれば、達人のご都合を開いてご紹介します。

誕生日祝：お祝いの記念品。誕生日当日の新聞を用意してプレゼント。宝くじ等。

結婚祝：奥様の喜ばれるものが第一。お花の当日配達プレゼントなど。

回答②：L.吉田 会則によると適切な余興やゲームを行い、会合の調和、友好活気を促進するとありますが、和気あいあいの楽しい雰囲気の中で例会を盛り上げ、会員相互の親睦を図るのが目的であります。いろいろなアイデアをもってユーモアに満ちた楽しいものにできるかを考えるべきです。クイズは新しい知識も身につく時には当即妙トントンの冴えが身につきます。

質問③：L.山本 会費未納メンバーの分割納入は、ライオンズ規約に抵触しないか？

回答③：L.内田 規約には抵触しない。

回答③：L.吉田 速やかな会費納入は、会員の義務です。分割の場合、全額完済までグッドスタンディングとはいえません。ですが、分割納入は「可」で、規約には抵触しないと考えます。



L.内田 千尋



L.吉田 政勝



L.山本 正美

質問④：L.山本 新入会員を迎えるイベントを盛り上げる方法を紹介してください！

回答④：L.内田 ご家族を含む例会（納涼・食事会・クリスマス会）などの機会に入会式を行う。また、既婚者は配偶者や子どもなど家族同伴を呼びかけ、奥様同伴の場合、花束プレゼントなど、ご家族に喜んでいただける企画をする。

回答④：L.吉田 入会式を厳粛で印象深いものに。他の会員が心から歓迎していることを伝える。新会員キット（バッジ、会員名簿、ライオンズ必携、ライオン誌）の贈呈。流れとしては「会長の言葉→宣誓→キット贈呈→新会員の言葉」。

質問⑤：L.山本 逝去した会員を偲ぶ会を例会として実施する上での工夫についてご指導ください。

答⑤：L.内田 偲ぶ会次第として「開会→黙祷→会長の偲ぶ言葉→親しいメンバーからエピソード→弔電披露→ご遺族ご挨拶→献花→献杯→食事会→閉会」

質問⑥：L.山本 多くの市民参加を得られるイベント（ゴルフや献血以外で）のアイデアを聞きたい。

回答⑥：L.内田 市民まつり、産業まつり、盆踊り、お花見等に参加する。焼きそば、もつ煮込み、甘酒、ラムネ、綿あめ、たこ焼き等、従来の露天商の方と競合を避けながら餅つき、バザー等を考えましょう。

質問⑦：L.山本 LCの「リーダーシップ」とは、具体的にどのような行動をすることでしょうか？

回答⑦：L.内田 目標を立てる、実行にうつすために合意の形成に向けて一生懸命に話をする。説得をする。話し合い、ひたすら話し合いの気持ちを維持していく。話し合い、まとめて行く力のある人。人の良いところを引き伸ばしていく力のある人。

回答⑦：L.吉田 「リーダーシップ 3つのタイプ」

- ・どンドン仕事を完了させることが上手な人、仕事に焦点を合せた実行派
- ・チームワークを尊重し、グループの和を保つことが上手な人。
- ・自分の熱意や使命感を他のメンバーと分かち合い、彼等の熱意を高めることが上手な人

質問⑧：L.山本 LCのアクティビティとして、行政への協力はどんなものがありましたか？

質問⑨：L.山本 周年行事は、十数年前と比較して簡素化が進んでいるが記念に残る工夫をご教授願いたい。

質問⑩：L.山本 LCのホームページの運用は全体のどのくらい進んでいるのか？また、推進するためのキャビネットの取り組み計画はどのようなものがあるのか？

（質問⑧⑨⑩への回答は次号に掲載いたします）

新潟県中越大地震・義捐金募金

1 R：市川ライオンズクラブ会長 L. 平田 稔
事業委員長 L. 生田 邦彦

市川LCでは中越地震発生から約一週間後の10月31日（日）にJR市川駅北口前にて正午から5時間に渡り被災者支援のための義捐金募金を行いました。当日は朝方まで強い雨が降って雨対策も考えましたが、昼過ぎには青空も出て暖かな募金日和となりました。

もう少し早く募金をという意見もありましたが、警察からの道路許可取得に約一週間かかることからこの日の実施となりました。途中、交通遺児支援の足長募金、公明党の義捐金募金と重なり、場所を分け合っただけの呼びかけで、さらにイラクの香田さん殺害の新聞号外が出るなど環境は必ずしも良くありませんでしたが、ご近所の小千谷高校出身の奥様や大会から帰ってきたボーイスカウト市川第1団のみなさんが飛び入りでお手伝いしてくださり、結果として47万円を超える大きな義捐金をお預かりすることができました。また、地元のケーブルテレビにも取材していただきました。

市川LCでは95年の阪神大震災の時はもちろん、平素から献血実施時に盲導犬育成募金を行っており、また2000年9月の台湾中部大地震の時には市川

ロータリークラブ、社団法人市川青年会議所の皆さんとジョイント募金を実施して集められた120万円を現地に自分たちでお届けするなど募金活動に力を入れています。

義捐金は11月1日に読売新聞（紙面に公開さることから）の義捐金受付に送金しました。

ミニ知識：義捐金？ 義援金？ それとも義損金？

最近では新聞・テレビでも義「援」金と書きますが、本来は義「捐」金と書きます。「捐」は漢代中国で北方警備のために政府が財政を補うために人民に金銭や米穀を納めさせて官職を与えたり優遇した「捐納」などに用いられ、「義捐」は慈善のため、不幸や災害に遭った人に対して金品を寄付することを意味するのだそうです。ところが現代の日本人にはこの「捐」という文字がなじみが薄く、援助の意味から義援とかかれて定着したもののようです。捐という字自体は「捨てる」を意味していて、そのせいでしょ、驚くことには義「損」と書いても同じく「ぎえん」と読みます。

ちなみに市川LCでは、若手はもちろん、先輩古参会員方もみなさん義「援」金の標記しか知りませんでした。ご参考までに・・・（市川LC：Y）



がんばれ小千谷市、川口町、山古志村

成田グリーンLC
会長 L. 根本 満

11月5日（金）、成田グリーンLC会員の谷照雄Lが、新潟中越地震の被害の大きかった小千谷市、川口町、山古志村の3市町村を訪ね、義捐金合計100万円を直接手渡ししてきました。谷Lは仕事の関係で以前より3市町村の長と親交があり、今回も送金ではなく、激励を兼ねて直接出向いて、義捐金

を渡しました。

余震も収まりテレビなどでも取り上げられる回数は減っていますが、実際の被災地のダメージは計り知れず、地震による失業など2次的な苦しみも深刻だそうです。谷Lを中心に今後とも息の長い支援をしていきたいと思います。



3 R共同の緊急義捐金募金

3 R地区PR情報委員
L. 小幡和男

10月31日（日）3 R内9クラブによる「手賀沼水辺のクリーン作戦」会場で新潟中越地震義捐金募金（写真）を行ったところ、233,878円の浄財が寄せられ、さっそく新潟へ送金させていただきました。



千葉県アイバンク協会設立20周年に際して

(財)千葉県アイバンク協会理事長 元地区ガバナー L.江畑 耕作

今年で千葉県アイバンク協会は設立20周年を迎えました。この際、アイバンク協会が主としてライオンズクラブによって設立された歴史的経過を辿ってみたいと思います。ここで忘れられない人は、聾、啞、盲目の三重苦を克服して、米国ラドクリフ大学を優等で卒業し、87年の生涯を社会奉仕に捧げた奇跡の聖者、光の天使といわれるかのヘレン・ケラー女史であります。女史は1925年米国セダポイントで開催されたライオンズクラブの第9回国際大会で「ライオンズよ、闇を開く十字軍の騎手たれ」と訴えました。更に、1953年シカゴでの第36回国際大会では「あなた方のランプの光をもう少し高く掲げて下さい。見えない人の行く手を照らすため」と再度の悲願をしました。これを受けて、ライオンズクラブ国際協会の奉任の原実が盲人福祉、視力ファーストとなったのであります。

1958年、アメリカのライオンズクラブによって、角膜疾患で失明した人を救うため、生前における献眼登録と、亡くなられた時の献眼について無料で奉仕するボランティア団体としてのアイバンク協会が設立されました。1965年から日本でもライオンズクラブが率先してアイバンク協会を設立するようになり、1985年に当時の地区ガバナー秋場寛ライオンと千葉大眼科教授、安達恵美子先生御ご努力によって、千葉県アイバンク協会が設立しました。以来20年間、



物心両面においてアイバンクを支えてくださったライオンズクラブ国際協会333C地区と、千葉大眼科教室を初めとする関係医療機関のご協力とご支援を受けて、現在までに233名の方々が献眼という人生最高の奉仕をなされました。

昨年度の地区ガバナーの内田千尋ライオンは、333複合地区内でのC地区の献眼成績の低調を憂慮されて、ガバナー公式訪問で献眼登録を呼びかけられた他、献眼登録ピンの贈呈と各クラブに献眼推進委員を置く制度を作られて、アイバンク協会に対して絶大なご支援をいただきました。本年度は設立20周年を記念して、去る10月11日J R千葉駅ビル6階のペリエホールにおいて、午前中献眼された方々のご遺族をお招きしての慰霊祭、午後は「アイバンクフェスタ2004」と題して、日本アイバンク協会理事長、所敬先生、千葉大眼科教授、山本修一先生、順天堂大学眼科教授、田中稔先生による「目の健康とアイバンク」と題する公開講座の他、目の無料検診、相談コーナーを設け、アイバンク協会のPRを兼ねての市民への奉仕活動を行って好評を博しました。ここに、ご協力とご支援をいただいた千葉大眼科教室並びに共催してくださったライオンズクラブの関係各ライオンに対して深く感謝申しあげる次第です。

ここで、20周年を契機として、今まで発行していた「アイバンクニュース」の発刊を停止することを報告いたします。ニュース発行の予算で、毎年一般の方々を含めての公開講座を開催して、アイバンク協会への理解と協力を呼びかけることに致した次第です。ライオンズクラブへの報告事項は「地区ニュース」に掲載していただくことで、林護地区ガバナーのご了解をいただいておりますので、333C地区メンバー各位のご理解を賜りたく存じます。

私達千葉県アイバンク協会は、死して隣人のために奉仕するという崇高な人類愛に立脚して、今後共献眼運動を推進してゆく覚悟です。どうか、ライオンズクラブ333C地区メンバー各位におかれまして

は、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

因みに、ヘレン・ケラー女史は3度も来日して、傷疾軍人には手厚い反面、一般身障者を冷遇してきた日本政府に1948年「身体障害者福祉法案」を成立させました。女史の日本への関心が深かったことについて、江戸時代の盲目の大学者、塙保己一に啓発されて自分の障害を克服したとの説があります。また、日本において最初に献眼された方は、1961年岡山県知事であった、三木行治ライオンであります。

地区ガバナーL林護は、献眼登録について、前区ガバナーL内田千尋の方針継続を決定され、

登録者には「感謝の心」として登録ピンの贈呈をする事になっております（編集者注）



母の献眼は家族の誇り！

-家族の強い絆で、母に続き献眼を誓い合う-

光LC（7R2Z）L.椎名英夫（社会福祉法人豊島福祉会 会長 63歳）

父は、満州の青少年義勇隊の指導者であったためロシアに連行され、母は私を連れて満州から10ヶ月かけ逃げ引き上げてきました。その母も14年前77歳の波瀾万丈の人生を終えました。

生前母に角膜移植の話をした時、「目の見えない方々のお役に立てれば、三途の川も神様が渡らしてくれるだろうから献眼しよう」と即座に了解し、家族全員献眼登録をいたしました。

数年忘れた頃に、高熱とともに救急車で入院し意

識不明に陥り、心臓マッサージや電気ショックを数発与えては脈が戻り、また止まってしまう状態でした。献眼登録した時の母の言葉を突然思い出し、父に「献眼を千葉医大に連絡してもよいか。」と問うと、「すぐ連絡してくれ」と返事があり、死ぬ前に連絡を取ることができました。母親の献眼は、2名の方々の目となってお役に立っているであろうと、私たち家族の大きな誇りとなっています。何かあった時には、家族全員母に続き献眼をする事を強い絆で誓い合っています。

（財）千葉県アイバンク協会20周年記念を迎え、ライオンズクラブの奉仕活動と合わせて敬意を表しつつ、更なる献眼が増えるよう願っています。

以上は、平成16年10月11日千葉駅ビルバリエホールでライオンズクラブ333C地区が中心となって設立した、財団法人千葉県アイバンク協会が設立20周年を迎え、記念行事（アイバンクフェスタ2004）を行った時のもので、当日L椎名英夫は献眼者御遺族代表の言葉として述べたものの収録である。



シニアは無理せず焦らず賢く奉仕！

・・・船橋シニアLC7年度のご報告

4 R：船橋シニアライオンズクラブ
第7代会長 L. 灘山 徳治

千葉県初のシニアクラブとして誕生した船橋シニアクラブも今年で8年目。昨年度の活動内容をご報告したいと思います。

1. 献血はメンバーによる第四木曜日献血9回にボーイスカウトと共同で土曜日実施の3回を加え計12回。献血量は235,000mlに達し、地区内第6位の好成績。
2. 恒例となった船橋市内小学校作文コンクールは今年で第6回。課題は「私の大切なもの」。市内55校に呼びかけ、27校より170編の応募があり、会長賞8編、入選17編を選定して、各賞、参加賞、入選文集を贈る。
3. 収益事業として第5回チャリティボーリング大会、結成直後から継続している第7回チャリティダンスパーティ、「露木茂氏の講演会とハワイアンを楽しむチャリティ夕食会」を開催。作文コンクールの費用に。
4. 5月末のチャリティ夕食会のPRもかねて、クラブホームページを開設！
5. 出席企画委員会では「東京港見学」「新年家族

例会」「新宿移動例会」を企画開催。

6. 札幌シニアLCの結成5周年記念式典に合わせて全国30のシニアクラブの内20クラブが参加して「日本シニアフォーラム」が開催され当クラブから11名が参加。
7. 他にワールド・ナーシング・ホーム夏祭り、三咲小学校自然観察発表会、海老川調整池を市民と活用する実行委員会への参加、御宿移動例・L灘山喜寿祝賀会も。記録保存として年度ごとに記念誌を編集。

テールツイスターを担当して

L. 田中 英夫

T.T.とはどのようなことをするのかわからないまま、いまさらゲームや歌でもあるまいと、前任者の小久保Lのやり方をヒントに誕生月のライオンからスピーチをしていただくこととし、テーマを「私の戦前戦後」「私の大切なもの」「私の失敗談」の中

から選んでいただきました。私が興味があったのは「私の戦前戦後」でした。各人同じ時間を経験しながら、その時点での年齢、(ごした場所、環境等の違いから、各様に内容が異なっており、事象のとらえ方、感じ方が違い、興味深く聞かせていただきました。

我々この時間を体験した者として後世に語り継ぐ必要があるのではないかと考えています。また、平和の大切さについても語り継がなければならないと思った次第です。



シニア元気の秘密は「阿波踊り」

流山シニアLC L. 畠山 保
(千葉葵連メンバー)

シニア世代にとって、健康の維持はとても大切だ。そこで、理想的な運動、理想的な健康法として数人の流山シニアLCメンバーとともに阿波踊りの普及活動をしています。

○阿波踊り科学に通ず！（阿波踊りの効用）

ノーベル物理学賞受賞の小柴昌俊東大名誉教授は「阿波踊りは自分で踊ってみて初めて面白さが分かる。実は科学も自分でやってみて楽しさが感じられるもの」とどちらも実践しないと楽しさが分からないと講演。

楽しいだけでなく、最近「糖尿病対策に効果がある」といわれ注目されています。

阿波踊りを運動療法の一環として指導されている管理栄養士で健康運動指導士の西村登喜子先生によると、阿波踊りのリズムはイチニ・イチニの二拍子で、カネ、太鼓、三味線、笛鼓など鳴物の音に乗って足を左右交互に出してそれに合せて手を交互に出して踊るので、脈拍は1分間に120前後に上がる。これが血糖値を下げるのにちょうど適した「運動強度」なのだそうです。食事療法だ運動療法だとイヤイヤ苦しんでやるのと違い、阿波踊りは楽しんで出来ます。



脳梗塞で寝たきりだった方が、阿波踊りで元気になった例もあるそうです。

糖尿病だけではなく、現代病の肥満、運動不足、ストレスの解消、痩身にも抜群に効果があります。阿波踊りはまさに「いつでも、どこでも、一人でも楽しみながら出来る理想的運動」です。

さあ、みなさんも一緒に踊ってみませんか？メンバーとともにたくさんのご参加をお待ちしています。

○千葉葵連とは

流山の江戸川台西に本部を置く葵連の千葉支部で結成は昭和51年。連員は家族が多く、チビっ子からシニアまで老若男女の混成チーム。見学歓迎。年会費は3千円。練習場所は流山市初石公民館。練習は普段着ですが、本番では男衆は揃いのユカタやハッピー、女衆は編み笠に着物、子どもはハッピー姿で華麗に踊ります。野田市梅郷の福寿院祭、柏の長全寺祭、南越谷阿波踊り、流山の北フェスティバルなどに出演しています。
連絡先：04-7152-2131（和泉）まで。



市川リバーサイド 健康マラソン

第10回記念大会を終えて



市川東LC PR情報委員長 L.藤原 隆 (市川北郵便局長、53歳)

市川東LC主催の健康マラソン大会も、おかげさまで第10回の記念すべき大会となりました。

今回の大会は距離を例年より1km延長し、第10回記念に因んで10マイル(約16km)とし、健康マラソンの原点に返り、勝敗や着順にこだわらず、参加者全員が完走されることを目的として、企画しました。参加記念品として、恒例のTシャツの他に記念メダル、市川名産の梨をお土産として配りました。

当日は天候に恵まれ、参加ランナーにとって気持ちの良い大会であったと思います。

ただ、今回は記念大会ということもあり、参加費を500円アップし、距離も1km長くなったせいでしょ、参加者数が前年より減ってしまいました。新しい参加者が少なかったような気がします。

第1回からずっと協賛していただいている「市川マラソンクラブ」のみなさまのあたたかいお気持ちは、私たちメンバーの大事な財産です。このマラソン大会により得られた地元同士の交流は、これからも大切にしたいと思っています。

最終ランナーが無事にゴールに戻って来たとき

に、自然にわき上がる全員の拍手が何よりの喜びです。来年もさらによい企画を練ってがんばりたいと思います。応援よろしくお願いいたします。



メンバーが愛情を入れて 焼くから美味しい焼きそば!



野田LC 会長 L.吉岡 稔隆 (株式会社吉岡書店代表取締役、53才)

野田ライオンズクラブでは8月21日土曜日夜、地域の母子寡婦福祉会の花火を楽しむ会に「クラブメンバー特製焼きそばの模擬店」を出し(写真)、上金5万円を寄付しました。材料費と売上金合計で金銭アクティビティーとして81,755円でした。

それとは別に、新潟豪雨による水害の援助物資として、テレビニュースの被災者インタビューの中で、水害復旧作業のために「もらって助かる」物として紹介された「タオル」1000本(78,350円)を贈りました。

また、8月8日にはクリーン作戦の一環として、メンバー14名による松戸野田有料道路の入口周辺の清掃作業も行いました。



我がランニング人生に悔いなし



2R RCP L. 岩橋 明 (株式会社岩橋硝子代表取締役、64歳)

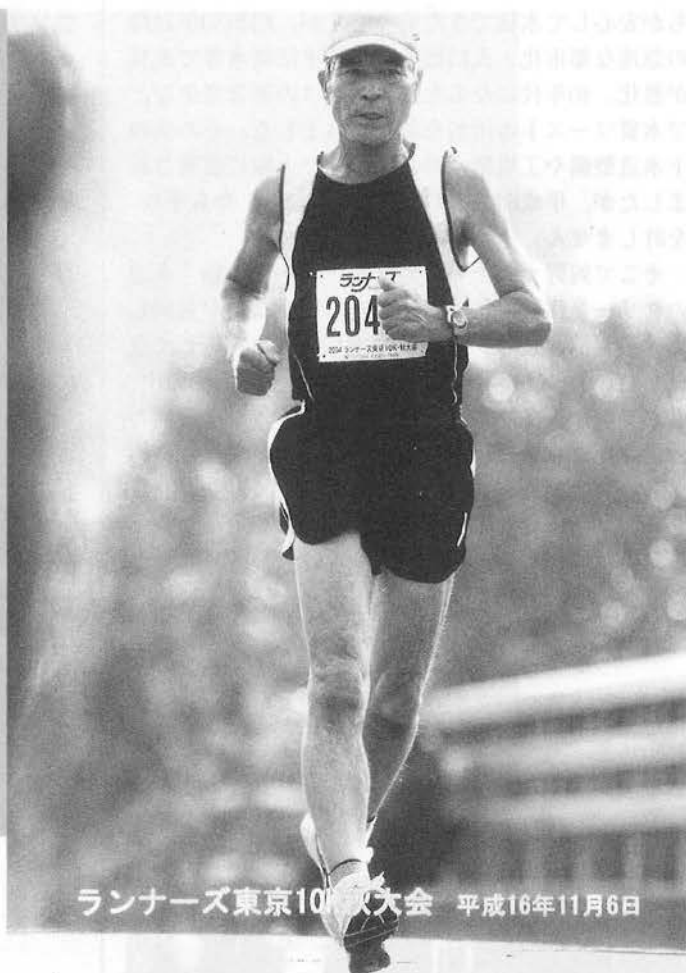
自分のランニングの走行距離を記録し始めて7200km。4年前、還暦記念に霞ヶ浦マソンの10マイル(16km)に参加し完走できたことが、私がマラソン大会、日々のランニングにのめり込み、病みつきになるきっかけでした。

大好きだったゴルフの回数も(酒量も?)減り、月150km走る生活に変わりました。私のモットーは「無理をしない、歩かないで完走する」です。これを遂行するために、大会前のクラブ例会で次の大会の目標タイムをみんなの前で発表し、自分にプレッシャーをかけて走ることにしています。

競技会・大会への参加ペースは、年に10~11回。今年はウェイト・トレーニングの成果が出てきたのか、走るたびにベストタイムが出るので、ますます止められなくなりました。

走るだけでなく、各地の競技会に参加することで、同じ目的の多くの人たちと知り合いコミュニケーションがとれるのも魅力の一つです。(ライオンズと同じです!)

今年最後の挑戦は「つくばマラソン」(42.195kmのフルマラソン)です。目標は4時間15分ですがキャビネット会議、MERL(マール)委員会、ガバナー諮問委員会(2回)、例会訪問(2回)など予定が詰まっています。練習不足が心配です。



ランナーズ東京100km大会 平成16年11月6日

2R

3 R内 9 クラブ 手賀沼水辺のクリーン作戦



3 R地区PR情報委員 L. 小幡和男 (小幡工務店代表取締役)

柏市、我孫子市、沼南町が隣接する手賀沼はかつて猟師が水筒要らずというほど澄んだ沼で子どもたちが安心して水泳できたそうですが、昭和30年以降の急速な都市化・人口増加による生活廃水等で水質が悪化。40年代になると夏のアオコの異常発生などで水質ワーストの汚名を着せられました。その後の下水道整備や工場排水の規制強化で大幅に改善されましたが、平成6年以降再び悪化に転じ、今も予断を許しません。

そこで岡野ガバナーの地区統一テーマ活動「水辺のクリーン作戦」以来、3 R内の9クラブが共同して「手賀沼水辺のクリーン作戦」を毎年実施してきました。今年も10月31日(日曜日)早朝の大雨の中、9クラブから多くのメンバーの参加を得て手賀沼の汚染防止と水質浄化のための活動を行いました。約2万人の参加者の熱気はすごく、特に手賀沼の現状を市民に知ってもらうための約40分の船上見学会(写真)は多数の参加者があり、活動の基礎固めに役立ちました。そのせいでしょうか、昼過ぎには素晴らしい青空が広がりました。



夢はマツイかイチローか！？ 第29回小学生ソフトボール大会



船橋京葉LC 会長 L.小田原 隆泰 (株式会社小田原工務店代表取締役、39才)

船橋京葉LCでは毎年7月、青少年健全育成の一環として船橋市ソフトボール協会の協力により小学生ソフトボール大会を開催しています。第29回をえる今年も酷暑の中、7月11日に予選、18日に決勝戦が行われました。

野球、サッカーなどの少年運動クラブチームの活動は、平素の練習自体が技能訓練とともに成長期の身体能力向上に大事です。いろいろな大会に出場して日頃の成果を競うことは大きな目標であり、精神力の鍛錬のためにも大切なことだと思います。

あの陽炎がたちのぼる炎天下でも、少年たちは活き活きと元気なプレーを見せてくれ、私たちも大いに感動させられました。



3R

4R

富士山クリーン作成



船橋中央レオクラブ 会長 呉服 裕一

7月31日～8月1日と、船橋中央レオクラブの事業として、富士山へクリーン作戦に行き参りました。

日本の象徴富士山を世界遺産に登録する運動が1992年にありましたが、「富士の今」のため実現できませんでした。それは入山者増加と開発、大量のし尿やゴミに覆われた素顔がありました。この問題の解決方法をレオクラブメンバーで考えました。結果、ゴミを捨てる以前に、出さないこと、捨てないことが真の問題解決としました。捨てない心意気を広めて来ること、登山道や散策道ですれ違った人がゴミを拾い、挨拶を交わして行けば捨てる人に気づいてもらえるはずだと。捨てなければ捨てる必要はないのだと。これが富士の環境、ひいては私たちの町環境にも帰ってくるものだと思います。事業を計画、レオメンバー27名で実行して参りました。

また往復のバス内やキャンプ場では、普段のメン

バーからは想像できないような一芸が披露されたり、久しぶりに飯盒炊飯でカレーを作ったりと、楽しいひとときを過ごして参りました。

最後に簡単に船橋中央レオクラブについて紹介させていただきます。

船橋中央ライオンズクラブのスポンサーにより結成され、指導力（Leadership）を養い、経験（Experience）を重ね、その機会（Opportunity）を得る。様々な事業に挑んで自身が成長し、仲間と時間や才能を共有、友情・相互理解の精神を養うことを目的としています。18～32歳までご子息、ご令嬢やお知り合いの方をぜひご紹介して下さい。



富士クリーン作戦

船橋中央レオクラブ



船橋中央レオクラブ

4R

4クラブ共同で「印旛沼クリーンハイク」



成田LC 会長 大野 卓正 (株式会社 旅館大野屋 代表取締役)

6Rでは、成田市4クラブ協議会(成田LC、成田グリーンLC、成田平成LC、成田エアポートLC)の共同アクティビティとして毎年秋に「印旛沼クリーンハイク」を実施しています。

今年は去る10月17日に実施。台風も避けてくれたのか、写真のように貫けるような青空の下、4クラブから約100名の参加があり、その他に印旛沼の沿岸の空き缶拾いにご協力くださる市民は数百人に及びました。

このアクティビティは岡野ガバナーの時の「水辺のクリーン作戦」以前から実施してきたもので写真の「梅林」の管理をライオンズがしていたのを発展させたアクティビティです。



獅子会と姉妹提携し、周年行事の度に相互訪問を続けてきた。去る11月20日は桃園LCの45周年で、成田LCから5名で参加しました。



19年間のおつきあいですから、台湾で毎年6月に行われる「会長交代式」に、出席することもあります。

○今こそライオンズの献血奉仕が求められています！

成田クラブでは9月15日に献血を行いました。400mlが106人、200mlが105人、不適者49人の合計260人が受付。総採血量は63,400mlでした。

今年は夏の猛暑、秋の長雨、台風上陸と悪条件が重なり、献血による血液の需給関係が崩れ、全国的に血液が不足しているそうです。

これから冬場は毎年、献血量が激減しますし、最近では春先の花粉症で薬を飲む人が多く、献血不適格になる人が増えていきますし、来春は史上最高の花粉飛散が予想されており、今こそ、私たちライオンズの献血奉仕が求められているのだと思います。

○中華民国桃園獅子会45周年に参加

成田LCでは1985年10月19日から中華民国桃園

6R

防犯パトロール「ブルドックス」より 感謝状



酒々井LC 幹事 L.齊藤 照一 (大佛頂寺住職)

酒々井町では増えつづける「空き巣」や「ひったくり」への対策として、2年前に自治会が中心にな防犯パトロール「ブルドックス」を結成した。昼間、夜間のパトロールにより地域の安心、安全を取り戻そうというものだが、なにしろボランティアなので運営資金に乏しい。酒々井LCのメンバーに発起人の自治会長さんがいることから、年間10万円ずつ、これまでに2度贈り、他にも自動車用のステッカーなどをクラブで作って寄贈してきた。ブルドックスの活動により、空き巣やひったくり被害件数は間違いなく激減しており、その効果は絶大だ。

このたび、「ブルドックス」より酒々井LCに對し、感謝状が贈られた。

町内2チーム、近隣市町村からの選抜された14チームの合計16チームにより熱戦が繰り広げられた。

その結果、成田市並木チームが優勝し、L宮本会長よりトロフィーが贈られました。大変暑い日でしたが怪我人もなく、無事に終了できた。

本事業は酒々井LCが結成後最初の事業であり、今日まで続いている。



9月12日 町内カーブミラー清掃

酒々井LC 環境保全委員

L. 鶴沢 弘 (魚藤商店代表取締役)

酒々井町交通安全協会の協力により全町内のカーブミラーを清掃した。作業は中心部から6班に分かれ、約100ヶ所のミラーの汚れを落とした。



7月25日 第17回酒々井ライオンズ杯少年野球大会
年度始め、子どもたちが夏休みに入っすぐの7月25日、第17回酒々井ライオンズ杯少年野球大会が、

レオクラブ秋期研修を「関宿」と「両国」で行う。



銚子中央レオクラブ 幹事 Leo辻井 一也
 県立波崎高校1年(16歳)

10月11日、銚子中央レオクラブは今年度の秋期研修会を、江戸時代から利根川水運で栄えた関宿町を訪ねて、利根川と江戸川の水運の歴史を学びました。

9月のガバナー公式訪問の時に、林ガバナーより「ごみ掃除や老人ホームなどへの慰問」等の奉仕作業も大事ですが、レオの諸君はもっと日本の国の文化や芸術も学んでください、というお話を聞き、早速、江戸時代から続く文化交流の旅を企画しました。

今回の研修会で多くのことを学びました。特に銚子から利根川沿いに小見川・佐原・印西(木下)・野田・関宿、そして江戸川沿いに松戸・行徳・市川・浦安と、ライオンズクラブのある町々と何百年もの間の交流があったことを知った事は大きな収穫でした。



県立関宿城博物館前にて



江戸時代の河川物流の模型前にて



両国の江戸・東京博物館内の江戸日本橋の実物大の模型の前にて

銚子中央ライオンズクラブ杯・東総少年サッカー大会



銚子中央LC 幹事 L.石毛 洋
 石毛神・仏具店代表(54歳)

銚子中央ライオンズクラブが毎年秋に主催する東総少年サッカー大会が22チームの参加で10月3日と17日の両日に銚子市豊里台多目的スポーツ広場で催されました。

優勝は海上FC、準優勝は銚子春日FC、三位は小見川JFCと本城睦FCでした。



優勝した「海上(うなかみ)フットボールクラブ」



銚子中央LC、高橋会長より優勝旗を授ける海上FCキャプテン

7R

7R

15年目を迎えた河川清掃



東庄LC PR情報担当 L. 長谷川康夫 団体役員 学校長退職 (66歳)

今年も、恒例の黒部川・桁沼川河岸の清掃活動が
笹川漁業協同組合はじめ地元のボランティア団体の
力を得て10月17日の日曜日に実施されました。

先日の台風22号の影響もあり、川の両岸はさまざま
なごみが散乱、このまま放置すればますます荒れ
かねない状況。時宜を得た奉仕作業となりました。

わが東庄町にとって、県境を流れる利根川とその
支流となる川は、農業用水は勿論生活用水としても
重要な意味を持っており、その汚染は絶対避けな
ければならないのです。

当クラブのボランティアは、その意義を住民の
方々に理解してもらうためにも大切と考え毎年実施
し、今年で15年目となります。今年も60余名の参加

者を得て、澄んだ秋空の下で川風に吹かれながら大
きな成果を挙げることができました。



薬物乱用防止キャンペーン 実施



上総LC PR情報・会報委員会 委員長 L.斎藤 敏夫

近年薬物乱用者の急増、とりわけ若年層への浸透は極めて重要な社会問題となっています。

かかる使命感のもとに、上総LCでは今期の重大テーマとして「ダメ・ゼッタイ」を合言葉に薬物乱用防止啓発活動を推進することとしています。

2004～2005年度、上総LC会長L.宗政昭夫スローガン〔強固な団結で地域に合ったWe Serve〕を基に上総LC事業委員長・ふい行副委員長の指導のもと薬物乱用防止委員会が、今年度初めて薬物乱用防止キャンペーンを企画立案しました。君津警察署・君津警察署上総幹部交番の公園と自治会連絡協議会他多数の団体の協力をいただき、上総公民館にて薬物乱用防止講演会（講師：谷口裕子様）と千葉県警察音楽隊（隊長：関根剛二様）の指揮のもと演奏会を開催していただきました。

その他盗難防止展示車（まちかど号）の展示説明会や薬物乱用防止展示広報車にて展示説明を行い、また白バイと一緒に写真撮影会を行い、多くの一般市民にPRすることができました。

上総LCメンバー全員の参加をいただき、新規事業の目標を達成しました。



私ども上総LCは今後も青少年健全育成に対し、積極的に一層の力を注いでまいりたいと考えております。

8R1Z・2Z合同IT講習会 開催



8R PR情報委員 L.古谷茂

10月23日（金）15：00より君津市地域情報センターで8R1Z・2Zクラブ役員等の参加をいただき、IT講習会が盛大に開催されました。

WEB報告（マンスリー）の新バージョンの研修、Excelを使用しての入力、計算、グラフの作成などのパソコン実習等、ライオンズクラブの今後の活動に役立つ、とても有意義な講習会となり、受講者の方々には真剣に講義を受講していただきました。



8R

8R

女性ならではの感性を生かして

新聞社 三番 藤原 一子 さん さん



夫 君津ライオネスクラブ 幹事 齋藤 トシ子

君津ライオネスクラブ（LSC）は親クラブの君津LCと協力して活動しています。君津福祉健康センターふれあい館での君津LCの献血では来場者の接待を担当し、新年度例会では親クラブ三役やメンバーの協力で資金獲得のチャリティーオークションを行ったりしています。

もちろん、女性ならではの「きめ細かい感性」を活かして、いくつかの独自の事業も行っています。9月11日には君津警察署前のフラワーポットの植え替えを行いました。白とローズ色の

かわいい日日草を手分けして大き目の丸ポット4個中心に植えました。前回植えたマリーゴールドが猛暑と少雨のため弱っていたのですが、9月に入って気温が下がり、雨も降ったので、やっと元気になり始めて、私たちもホッとして少し涼しい気持ちになりました。また、古切手、書き損じハガキ、使用済みプリペイドカード等の収集も地道に続けています。



7R

333-Cレオ地区 秋期研修 「三番瀬海辺のクリーン作戦」を開催



地区青少年指導・レオ ライオンズ児童奉仕委員長 L.辻 松夫

朝方、雷を伴った雨も開会式には止み、雲空から太陽が顔を覗かせ、ふなばし三番瀬の干潟を明るくさせた。

今期諸事情で夏期研修が中止となり、それに代えて秋期研修クリーン作戦を去る10月31日（日）ふなばし三番瀬海浜公園で、レオ20名、ライオン28名、講師ほか5名で開催した。

聞きいった。

昼食には、三番瀬の漁場で育ったあさりの味噌汁を舌づつみながら、レオ、ライオンが歓談した。

昼食後、砂浜に生息する魚介類等の説明を聴き、しばし自然の生物に手を触れた後、市川市と境界の浜辺をゴミの分別をしながらローラー作戦を開始、リヤカー2台分を回収した。



我々の住む千葉県は三方が海に囲まれ、東京湾に隣接する三番瀬は海の汚染が進み、環境破壊、生態系の保護が叫ばれる中でのゴミクリーン作戦です。

クリーン作戦に先立ち、三番瀬を守る会の田久保晴孝氏を講師に招き、東京湾の最奥部船橋市は、市川市、浦安の沖合い約1,600haの広大な干潟地に生息する生物、アサリ、アオヤギ、カニ、海藻類、セイゴ、ボラの生息する生物と野鳥の渡来地餌場、干潟の役割と自然界の浄化作用、三番瀬での漁業、四季の見どころなど、レオ、ライオンは熱心に説明を

今後もレオ地区で身近な地域社会で、クリーン作戦が必要です。



うちわ 団扇大作戦



茂原中央LC L. 渡辺 止男 (光和測量株式会社代表取締役)



広告入りのうちわを製作し、その製作で得られる収益金と、七夕まつりに街頭募金活動のサービスとして配り、そして、恵まれない人々

のために資金援助する。青少年健全育成等の助成金や災害見舞金として送る。

このアイデアは、以前、伊豆方面に友人と旅行に行った際に夕食にふと立ち寄った店で得た。そこ

は奇しくも平塚湘南LCの幹事さんの店だった。そして、食事をしながらライオンズの奉仕の話して盛り上がり、平塚湘南LCでは七夕まつりにうちわを配り募金活動をしてい

ことを知った。この年に阪神大震災に800万円も送ったと聞かされ驚いた。

「茂原中央LCでも茂原七夕まつりにやってみませんか？」との言葉に、これは茂原に当てはまると考え、そ

れから1年かけて平塚を現地視察し、茂原流にアレンジして実施することにした。もちろん初めてのことから努力とクラブメンバーの協力が必要で、やれば出来ると思いつながら、でも慎重な検討を重ねた。そして、実行・・・今から7年前のことだが、以来、毎年実施して成功裏に進んできた。

今年度は、まつりの2日間で約86万円の募金が集まり、福井、新潟の災害見舞金に充てた。制作費の差益は、心身障害者親の会、ボーイスカウト、ガールスカウト等の助成金とした。



10R

右衛門郭堰憩いの広場奉仕作業



茂原たちばなLC (10R1Z) 会長 L永野建 (私立茂原北陵高等学校理事長)

L山倉の発案により4年程前から環境保全の一環として荒地になっている国有地を借り受けて地域の人々の憩いの広場作りに取り組んでいる。

草刈り、整地、桜の苗木の植樹、池の淵の柵作り、と年々整備され、昨年度はCN10周年を記念して枝垂れ桜を植えた。今年度になり池の蒲（がま）刈りをする事になり、そのときの様子をまとめてみた。

平成16年9月19日（日）AM9:30、晴天高気温の中で定刻に滝谷現地の堰にメンバー9名とゲストメンバー1名、計10名集合、ゲスト関屋氏により船の安全装置の設定を施し、田船を浮かべ、堰一面に生い茂っているガマの刈り込み作業を開始した。手の届かない場所はその昔田圃に苗や肥料を積み押しながら運んだ田船を利用しての作業である。最初二人乗って作業したが、不安定の為一人で乗ることになった。いろいろ方法を試みたが、よい結果が得られないの



で鎌で刈ることにした。船を漕ぎ作業をするのはL浅野、竿をさす姿は船頭そのもの。会員一同拍手喝采、船による作業は汗みどろに働くL浅野に任せ、残る会員は刈り取ったガマを整理、この方も汗にまみれての作業となる。休憩もとらず11:45迄奮闘、後整理を終え作業を完了。



場所を変えて例会に移る。副幹事L鬼原の司会で次第に則り運営、会長以下メンバー全員心地よい汗を流した後の食事の中で反省会に入る。今後の問題は、より安定し作業しやすい船。次期は今日以上の成果を挙げなければとの結論で締めくくった。



10R

5年間に6件の国際会長アワード

地区EXT委員長 L.平松 修実

これらの功績により、下記の通り5年間で6件の国際会長アワードが授与された。

()内は当時のガバナーです。

- '00 国際会長感謝状
(19代G 岡野正義)
- '01 国際会長リーダーシップ賞
(20代G 木下 務)
- '02 国際会長感謝状
(21代G 後藤 隆一)
- '03 国際会長インパクト功労賞
(22代G 飯塚 信一)
- '04 国際会長インパクト功労賞
(23代G 内田 千尋)

また、エリア・インパクトチーム・リーダーから授与された「特別感謝状」には、具体的に貢献内容が表現されているので披露したい。

請われればどこへでも出かけてEXTを説く行動家で、勉強家でもある。全国のMERL委員会への案内指導を数多く行い、講演も18回を数えた。今後益々のご活躍を期待したい。



L.林和意は'99～'02の3年間に333-C地区内で10クラブの結成と育成指導に関わり、全地区No.1の実績づくりに貢献した。また、自ら四街道中央LCを結成・ガイドする中で、EXTマニュアル333-C地区方式を完成させた。

ケイ・K・フクシマ国際会長（'02～'03）の緊急提案である会員増強・EXT推進の為のインパクトチームが設置され、当時大阪国際大会副委員長のL.多久良男（元MD335ガバナー協議会議長）がエリア・インパクトチーム・リーダーとなり、L.林和意は2年に亘りその補佐として全国を行脚して廻り、333-C地区方式を強力にアピールすることで114のクラブ結成という偉業に貢献した。



元ガバナーL.江畑耕作(旭)の令夫人潤子様が11月17日お亡くなりになりました。L.江畑耕作は早速献眼の手続きを取られ、実施をされました。L.江畑は千葉県アイバンク理事長であり、自ら率先されこの実施をされました。葬儀は21日に行われ、ライオンズクラブとしては地区ガバナーL.林護が出席・感謝状をお贈りしました。

献眼とは

角膜移植によって視力回復が期待される患者さんに対し、亡くなられた方の眼球を提供していただくことを献眼と呼びます。死後も、自分の角膜が生き続けて患者さんに光を与え続けるということは何と素晴らしいことでしょうか。ぜひ「献眼登録」にご協力をお願い申し上げます。

地区視聴力保護・糖尿病教育委員会
L.千葉次郎(千葉眼科 院長)

WISDOM 1号誤記訂正とお詫び

WISDOM 1号役員名簿中、3Rリジョンチェアパーソン L.吉田富男、6Rリジョンチェアパーソン L.齋藤勝美 お二人の写真が間違っておりました。

正しくはこちらの写真となります。



L.吉田富男



L.齋藤勝美

その他、IT委員の名簿所屬リジョンが抜けておりました(10ヶ所)等、誤りがございました。謹んでお詫び申し上げます。

編集後記

みなさんは気付かれておいででしょうか?今年の「WISDOM」は、昨年度1R浦安LCの内田キャビネットが発行した「ADVANCE」を原型にしている。それまでの地区ニュースは、歴代各ガバナーが「立派な地区ニュース」を望まれたので、A4サイズ、厚紙コート紙で発行されてきた。しかし、つくり手の努力の甲斐なく、購読率は1~2割程度。例会で配っても、持って帰らない人も多い。

なぜか・・・?第一には重く大き過ぎてポケットに入らないこと。第二は内容が毎年同じで新味がないこと。第三には、素人の記事を素人の編集者がまとめているので、ライオン誌に比して完成度が低いこと。

川崎PR委員長も副委員長の私もPR委員会は4回目。どちらも委員長を以前に経験していて、つくり方も分かっているつもりだが、たまたま昨年度、同じリジョンのL.大久保博がPR委員長で、しかも、小さく軽く、折れば内ポケットに入り、記事も編集側の独断と偏見でどんどん手を入れて書き直し、しかも編集は業者任せでなく、自分たちで考え、最後のレイアウトはちゃんとプロに任せる新しい手法を確立された。L.大久保は本来は建築業だが、千葉県内でも数少ない独立系のケーブルテレビとインターネットプロバイダーを経営されている。先進のメディアを操るL.大久保の斬新なセンスのおかげで新しいスタイルが出来上がった。前回のアドバンスの体裁について突然B5判になったとの批判もありましたが、ライオン誌もB5判であり、アドバンス方式を踏襲することになりました(安易な踏襲ではありません。根拠ある体裁となった次第です)。(PR委員会)

地区ニュース WISDOM 第2号

- 発行所
ライオンズクラブ国際協会333-C地区
- 発行人
地区ガバナー L.林 護
- 発行責任者
地区PR・情報委員長 L.川崎忠男
- 〒260-0025
千葉市中央区問屋町1番55号シーオービル6階
TEL043-243-2528 FAX043-247-4756
- ホームページ
<http://www.lionsclub333c.org>

ガバナーを支えるキャビネット幹事を語る その人の名はL.大橋誠一

L.大橋誠一のプロフィール

出身地・年齢 ……松戸生まれ (55歳)
 出身校 ……足利工業大学建築学科
 主なJC歴 ……1980年 (社) 松戸青年会議所入会
 1988年 同第21代理事長
 趣味 ……ゆったりとお酒を飲むこと楽しい仲間とゴルフ

主なLC歴 ……1996年 松戸LC入会
 父大橋一雄^{いちお}の継承会員
 2002年 同第37代会長
 職業 ……株式会社大橋工務店
 代表取締役

キャビネットの人事構成にあたり、PR情報委員長が他のリジョンから選出されることは稀有であるが、私の場合 (L川崎) がそうだ。当然のことながら、私はガバナーの出身地松戸についてまるでわからない。だからキャビネット (CAB) 幹事に聞くことが多い。FAX、電話の交換の都度、文章による論旨の進め方、見識と資質の高さに信頼が醸成され、面倒見のよいサービス精神が感じられる。

電話でインタビューすると「人の喜ぶ姿を見ることが自分の喜びになって来ています。逆に人の嫌がることで自分が苦にならないことをする。これで周りの人が喜んでくれたら嬉しい

『変な性格』と本人は云うが、この精神こそが「奉仕の心」と私は思います。(文責：地区PR情報委員長、L.川崎忠男)



(マル秘の内部情報：大橋Lは川崎委員長の息子さんと同い年。だから大橋Lのことを同世代の出来の良い人物と映っているようです。とにかく歌がお上手。10才年下、JC後輩の編集助手L吉原立場上のヨイショではありません。



ライオンズと出遭って、人と出会って・・・ 地区キャビネット会計「L.高橋福夫物語」

L.高橋福夫のプロフィール

生年月日	……………11949年12月23日	職業	……………スポーツ用品卸、 有限会社 遊&友 代表取締役
最終学歴	……………日本大学農獣医学部	趣味	……………スキー、釣り、ゴルフ、 御神輿、射撃

ご挨拶 キャビネット会計に任命され、大変
光栄に思うとともに、職責の重大さを楽しみ
感じております。林ガバナーの手足となり1年



間職務に務めたい
と思いますので、
どうかご支援のほ
ど、よろしく願
い申し上げます。

私が卒業した農
獣医学部は今でこそ犬ブームで、もてはやされ
ていますが、当時は牛・馬・豚など家畜関係中
心でした。豚を太らせるため、オスは去勢す
るのですが、ろくに麻酔もしないで大事なところ
を切り取られる豚の気持ちを考えたら、獣医は
どうも向いていない、ということで、蔵前
にあるフランスのアウトドア関係の会社に就職
しました。

私がコックの格好をしている写真は、その頃、
部下の社員を自宅に呼んでバーベキューをした
時のものです。



とにかく、人を呼ぶ
のが好き、騒ぎご
とが好き、料理を
作るのが好き、食
べるのが好きで
す。騒ぎごととい
えば、30年位前、
浅草生まれの浅草育ちの友人に誘われて、三社
祭の御神輿を担いだのが始まりで、以来、御神

輿を担ぐのが趣味の一つとなりました。

もう一つ、私の人生の中で大きな位置を占め
ているのがスキーです。中学の時、高校生の姉
とその友人に連れられて、蔵王に行きました。
初心者なのに山頂まで連れていかれ、仕方なく
滑ってみたら、下りて来られたのが始まり。全
日本スキー連盟の指導員になり今でも年3～4
回は滑りに行きます。

そうそう、20年位
前に小松左京原作の
角川映画で「復活の
日」という作品があ
りました。監督が深
作欣二で草刈正雄と
オリビアハッセーが
主演、主題歌がジャ
ニス・イアンのアレ
です。実は、映画の
中で草刈正雄がスキ
ーをすべるシーンが
あって、あれは私だ
ったのです。ロケに
丸二日、20時間かけ
、出演料は20万円
でしたが、映画で使
われたのはたった3
秒(!)でした。



山で遭難しそうになっ
たこともあります。十
数人で5月の志賀高
原岩菅山に登って、
途中で一人が転落し
て骨折。助けるため
にみんなで沢に下り
た時、女性の一人が
まだ凍っている川に
転落し、私も氷温の
川に飛び込んで、助
けたのが……私の妻
になりました。

さて、ライオンズに出
遭って、多くの人に
出会って、一皮むけ
て、幅広くなったか
なと心から感謝して
います。今後ともよ
ろしく願います。



NHK千葉支局訪問（千葉県高等学校弁論大会および水仙サミット05富山後援依頼）



松戸市長 川井敏久様訪問（地区年次大会開催・支援のお願い）



千葉日報訪問（年次大会、弁論大会、青少年交換後援依頼）

わがまち松戸②

My home town MATSUDO

文：L林 護

松戸まつり

当市の秋の大きなイベントである。毎年10万人の市民の参加があり、人気度の高いまつりである。例年10月第2土・日曜日に開催される。



日蓮宗長谷山本土寺 (ちょうこくさん ほんどじ)

別名「あじさい寺 (もみじ寺)」と親しまれている松戸の名勝である。春はあじさい、秋はもみじと移り変わる季節の演出は見事である。

約700年前に日蓮上人によって命名された歴史深い寺院である。

その名は近隣にもよく知られ、東京をはじめ首都圏各地の写真愛好家のカメラアイの場となっている。今年は気候の変化があり、例年より早い11月15日頃紅葉の盛りだそうである。(本土寺テレフォンサービスに依る)

本土寺案内

千葉県松戸市平賀63

(千代田線北小金徒歩10分/TEL047-346-2121)

AM8:00~PM4:30 (年中無休)

入場料/一般500円 (20名以上の団体400円)

交通ご案内

東京都内/地下鉄千代田線「北小金」で下車

埼玉方面/武蔵野線「新松戸」で地下鉄千代田線(柏方面行き)に乗り換えて、一つ目の「北小金井」で下車。

京葉方面/総武線から「西船」で武蔵野線に乗り換え、「新松戸」で千代田線(柏方面行き)に乗り換え。

茨城方面/快速、急行などは「北小金」では止まりませんので、JR「柏駅」で千代田線に乗り2つ目の「北小金」で下車。

